

任意団体 space for children かけはし

令和6年度 事業計画書

1 事業実施の方針

令和6年度は、これまでの活動「子どもの居場所かけはし事業」に加え、令和6年1月からスタートした「未来を描くサポート事業」の実施にあたり、主に学校に行っていない子どもたちの保護者が集まり話せる「未来を描くお話し会」を開催することにより、子どもたちが未来に希望を持てるようにするにはどのようなサポートが必要かを保護者と共に話し合い、効果的な実施方法を考え、関係機関と話し、作っていくことに向き合っていく。また、「子どもの居場所かけはし事業」、「子どもたちの世界を広げる事業」については、中学生高校生に意見を求めながら、子どもたちと作っていく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 団体が行う活動

事業名	活動内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数
① 子どもの居場所かけはし事業	・0歳以上の必要性を感じる年齢の子どもたちを対象に、安心して自由に過ごせる場所を提供し見守る	毎週金 14:30～ 19:45	サンウェル ぬまづ	6人	0歳以上の 必要性を感じる年齢の 子どもたち 60人
	・小学6年生中学生高校生の子どもたちを対象に、安心して自由に過ごせる場所を提供し見守る	月2回火 14:30 ～19:45	沼津市第五 地区センター	4人	小学6年生 中学生 高校生 15人
	・困りごとを抱えた子どもたちやその家族に寄り添い、支援機関につなぎ、サポート及び食支援をする	随時	その都度、 適切な場所	4人	随時

② 未来を描くサポート事業	・学校に行っていない子どもたちの保護者が話せる環境をつくるため、その子どもたちを預かるための子どもの居場所を開催する	毎月1回 金曜日 13:00～ 15:00	サンウェル ぬまづ	3人	20人
	・学校に行っていない子どもたちの保護者を主として、「未来を描くお話し会」を行い、子どもたちが未来に希望を持てるサポートを見つける	17:30 ～20:00		2人	20人
	・学校に行っていない子どもたちが安心して自由に過ごせる場所を提供し見守る	毎月2回 水曜日 14:00 ～18:00	青い屋根の 小さなお家	3人	6人
③ 子どもたちの世界を広げる事業	・海外の子どもたちや地域外の子どもたちと交流を行う	年2回	サンウェル ぬまづ と 第五地区セ ンター	3人	主に中学生 高校生 15 名
	・子どもたちの夢の先にいる大人と子どもたちが話せる場をつくる	年4回			
④ その他この団体の目的を達成するために必要な事業	・予算管理運営及び食材確保、ホームページ管理運営及びSNS管理運営	随時	団体事務所 及び スタッフ自 宅	4人	不特定多数
	・会報誌の発行 ・紹介ポスター作成と配布	年1回			